



「国境」を 超える命

多角的「共創」の可能性

オンライン
開催

2021.6.24 Thu.
17:00-19:30

●参加費：無料 ●定員：先着20名

近代に構築された社会的・経済的・制度システムが疲労する中、それを脱却する新たな世界の構想と構築が必要となっている。特に、「国家」という枠組は、新型コロナウイルスが拡大する中でワクチンの競合と争奪を引き起こすなど、問題解決にとって足枷になっていることが露呈している。一方で、現在同時多発的に進められている、多文化、多地域、多分野の人々による社会課題解決のための協働には、国家の枠に囚われない、新しい世界ネットワークの枠組みを見出す可能性が秘められている。今回のサロンでは、「国境」を超えた活動に取り組まれている方々をお招きし、社会課題解決の活動の先にある新たなコミュニケーション、技術、制度、価値、思想、そして社会像の可能性について議論する。

■ プログラム

17:00 開会挨拶 堂目卓生 SSI長/経済学研究科教授

17:10 話題提供

●木山啓子 特定非営利活動法人ジェン(JEN)理事・事務局長
「緊急事態からの自立支援～レジリエンスを高めるために～」

●志摩憲寿 東洋大学国際学部准教授
「アジア・アフリカ・ラテンアメリカの街と住まい：
同時代的視点のまちづくりに寄せて」

●住村欣範 グローバルイニシアティブ機構准教授
「遠い動物と近い動物：時空を超える人間と生物の関係」

●小沼大地 特定非営利活動法人クロスフィールズ 代表理事
「国境を超えた共感で社会課題を解決する」

18:10 ディスカッション
(モデレーター：木多道宏 SSI副長/工学研究科教授)

19:30 終了